

17 成長戦略に資する道路整備の推進や、道路の更なる防災機能強化等のために必要な財政支援

(国土交通省)

ひと・ものの交流促進とまちの持続的成長を支えるための道路整備、市民の安心・安全を最大限確保する道路防災対策等を推進していくため、次のとおり求めます。

提案・要望事項

- (1) 鴨川東岸線をはじめ、成長戦略に資する道路整備の推進に必要な財政支援等
- (2) 道路の更なる防災機能強化のための、地方の実情を踏まえた財政支援
- (3) 道路の維持管理に必要な財政支援

鴨川東岸線をはじめ、成長戦略に資する道路整備の推進に必要な財政支援

課題

交付金の配分不足により、「事業完成予定が遅れる」「地方が真に必要とする事業に着手できない」→「円滑な事業進捗が困難！」
「市予算約46億円(H26)が執行できない！」

予算に関する要望

- ①交付金総額の増額
- ②事業効果の大きい**大都市部への重点配分**
- ③事業中路線の**状況に応じた重点的な支援**

早急な対応が難しければ

制度に関する要望

地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金という趣旨を鑑み、**整備計画間の柔軟な流用を可能に！**

(交付金不足による影響が大きい主な事業)

事業	鴨川東岸線(Ⅱ工区)(H29完成公表) (社会資本整備重点計画掲載)	北泉通(H29完成公表) (土地収用手続き案件)
状況		 ※赤帯部分は道路拡幅箇所
効果	京都高速道路鴨川東ICと直結する道路であり、 ・鴨川東部の観光地へのアクセス性の向上 ・商業機能が集積している京都駅周辺へのアクセス性が向上	地域防災拠点でもある左京区総合庁舎へのアクセス道路であり、 ・防災機能面の向上 ・歩行者の安全性の向上 ・交通利便性の向上
問題点	・下部工は完成しているが、上部工が進まない。 ・完成に残り約18億円が必要	・土地収用手続きを進めているが、工事に着手できない。 ・完成に残り約12億円が必要

道路の更なる防災機能強化のための、地方の実情を踏まえた財政支援

現状

道路防災対策が必要な560箇所のうち147箇所の対策が完了し、道路防災対策を効率的かつ効果的に進めていくため、対策の優先順位等を定めた計画を策定予定

課題

交付金が十分な配分でないため、対策が進まない。

要望

災害時のルート確保のため、残りの道路の防災対策に、
約200億円以上の財源が必要
→防災対策を更にスピードアップするためには、
国の十分な財政支援が必要！



道路の維持管理に必要な財政支援

現状

市民らの生活や経済活動に最も身近な舗装道約3,200kmの膨大な延長を管理
現在、舗装点検に基づく補修を実施しているが、今後更なる予防保全型の維持管理を図るために修繕計画を策定予定

要望

道路特性に応じた適正な管理水平を維持するためには、
予防保全型修繕計画を実行するための安定した財源の確保が必要！

